

# 2019(令和元)年度事業報告 附 属 明 細 書

自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

# 目 次

学術シンポジウム《日中医学交流会議 2019 東京》の開催	1
役員等の改選	4
常任理事会（業務執行理事会）の開催	6

## 事業報告

ア 研究助成事業	7
1. 日中笹川医学奨学金制度	
2. 共同研究等助成事業	
3. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	11
1. 主催事業	
2. 後援事業	
ウ 医療協力事業	12
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. 中国訪日団の日中医学協会訪問	
エ 広報事業	19
1. 機関誌『日中医学』の発行	
2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化	
3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力	

委員会開催報告	20
---------	----

1. 広報委員会
2. 日中医療交流推進委員会
3. 共同研究等選考委員会
4. 日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会

総務報告	21
------	----

- I 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議
- II 財務基盤の拡充
  - A. 会員拡大
  - B. 募金活動
  - C. 日本財団に対する助成金申請
- III 協会運営に係る事項
  - A. 役員等・委員会委員の改選と選任
  - B. 在宅勤務（テレワーク）の試行
  - C. 情報システム利用のルール化
  - D. 新型コロナウイルス感染症への対応

資料 1	日中笹川医学奨学金制度第 40 期〈学位取得コース〉研究者	23
資料 2	日中笹川医学奨学金制度第 41 期〈学位取得コース〉研究者	24
資料 3	日中笹川医学奨学金制度第 41 期〈共同研究コース〉研究者	25
資料 4	日中笹川医学奨学金制度第 42 期〈学位取得コース〉研究者（合格者名簿）	27
資料 5	日中笹川医学奨学金制度第 42 期〈共同研究コース〉研究者（合格者名簿）	28
資料 6	日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第 6 期研修生	30
資料 7	日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第 7 期研修生	31
資料 8	日中医学協会役員・委員会委員名簿	32

## 学術シンポジウム《日中医学交流会議 2019 東京》の開催

中華医学会、日本医師会と協働し、《日中医学交流会議 2019 東京——がん治療の現況と近未来》を開催した。会議の内容は、2019 年 9 月発行の機関誌『日中医学』Vol. 34 No. 2「特集：学術シンポジウム《日中医学交流会議 2019 東京》」に掲載した。

### 概要

開催日：2019 年 6 月 19 日(水) 09:00～19:30

会場：日本医師会館（東京都文京区）

主催：日中医学協会、中華医学会

共催：日本医師会

後援：厚生労働省、外務省、中国国家衛生健康委員会、在日本国中国大使館、日本医学会、日本歯科医師会、日本歯科医学会、日本薬剤師会、日本看護協会、日本製薬団体連合会、日本医療機器産業連合会、中国抗癌協会

参加者：開会式・基調講演・シンポジウム 375 名（日本側 323 名、中国側 52 名）  
情報交換会 134 名

### 開会式（9:00～9:40）

司会：跡見 裕 日中医学協会業務執行理事、杏林大学名誉学長

春日雅人 日中医学協会業務執行理事、朝日生命成人病研究所所長

開会宣言：小川秀興 日中医学協会理事長、学校法人順天堂理事長

挨拶：高久史磨 日中医学協会会長、地域医療振興協会会長

饒 克勤 中華医学会副会長兼秘書長

祝辞：吉永和生 厚生労働省大臣官房審議官（根本匠厚生労働大臣祝辞代読）

孔 鉉佑 中華人民共和国駐日本国特命全権大使

横倉義武 日本医師会会長、前世界医師会会長

笹川陽平 日本財団会長

### 基調講演（9:40～10:10）

座長：高久史磨 日中医学協会会長、地域医療振興協会会長

演者：本庶 佑 京都大学特別教授、2018 年度ノーベル生理学・医学賞受賞者

"Serendipities of acquired immunity"

### シンポジウム（10:20～17:30）

司会：日比紀文 日中医学協会業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長

樊 嘉 中国科学院院士、復旦大学附属中山医院教授

### Session I ウイルス治療

座長：金田安史 大阪大学副学長、大学院医学系研究科ゲノム生物学講座遺伝子治療学分野教授

顧 晋 北京大学腫瘍医院直腸腫瘍外科教授

演者：藤堂具紀 東京大学医科学研究所先端医療研究センター先端がん治療分野教授

"Clinical development of oncolytic virus therapy using genetically engineered herpes virus"

崔 伝亮 北京大学腫瘍医院腎癌黑色素瘤内科副主任醫師  
"Advances of oncolytic virotherapy in Chinese melanoma patients"

#### Session II 分子標的治療

座 長：油谷浩幸 東京大学先端科学技術研究センターゲノムサイエンス分野教授  
樊 嘉 中国科学院院士、復旦大学附属中山医院教授  
演 者：間野博行 国立がん研究センター研究所所長  
"Cancer Genomic Medicine Brought by Development of Molecularly Targeted Drugs"  
周 彩存 上海市肺科医院教授  
"Future perspective of precision medicine in lung cancer"

#### Session III 放射線治療

座 長：平岡眞寛 日本赤十字社和歌山医療センター院長  
王 緑化 中国医学科学院腫瘍医院教授  
演 者：白土博樹 北海道大学大学院量子医理工学院院长  
"Present Status and Near Future of Quantum Biomedical Science and Engineering in Cancer Therapy"  
于 金明 中国工程院院士、山東省腫瘍医院院長  
"New practice of radioimmunotherapy"

#### Session IV 内視鏡治療

座 長：日比紀文 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長  
張 澍田 首都医科大学附属北京友誼医院教授  
演 者：工藤進英 昭和大学横浜市北部病院副院長・消化器センター長  
"The next stage of endoscopic diagnosis. Endocytoscopy and AI diagnosis"  
王 貴齊 中国医学科学院腫瘍医院内鏡科主任  
"Endoscopic Therapy for ESCN in China — The Chinese Experience"

#### 情報交換会 (18:00~19:30)

司 会：新井 一 日中医学協会業務執行理事、順天堂大学学長  
姜 永茂 中華医学会対外連絡部主任  
挨拶：小川秀興 日中医学協会理事長、学校法人順天堂理事長  
祝 辞：横倉義武 日本医師会長、前世界医師会長  
乾杯挨拶：安達 勇 日中医学協会副会長・理事、静岡県立静岡がんセンター参与

## 日中両国専門家によるがん治療に関する東京宣言

《日中医学交流会議 2019 東京》において「がん治療に関する東京宣言」を採択し、日中両国の専門家が長期的かつ効果的に協力し、既存のがん治療の普及と新たな治療法の開発に向けた取り組みを強化推進していくことが確認された。

### [日中両国専門家によるがん治療に関する東京宣言]

- 1) がんなど悪性腫瘍は日中両国国民の健康を著しく脅かしており、その撲滅は国民の安心と豊かな生活を担保し、社会・経済の発展に不可欠である。日中両国の専門家がともに手を携え、既存の先端的ながん治療の促進・普及と革新的ながん診断・治療法の開発を目指す。
- 2) がん治療は手術を原則としてきたが、免疫治療・ウイルス治療・分子標的治療・放射線治療・内視鏡治療など非侵襲的治療の発展は目覚ましく、患者の負担軽減に加えて著しい治療効果が得られている。がんの非侵襲的治療について、日中両国が基礎と臨床の両面から多角的な研究を強化推進する。
- 3) 新たな診断技術の開発と人工知能等の導入によるがんの早期診断を推進し、その確度の高い診断結果に基づいた治療の早期介入を実施し、がんによる死亡の軽減を実現し、その対策の有効性を評価する。
- 4) 早期がんのみでなく進行がんでも、免疫治療・ウイルス治療・分子標的治療・放射線治療、さらにはそれらを組み合わせた集学的治療に果敢に挑戦する事によってがんの根治を図り、生命予後（5年生存率）の改善を目指す。
- 5) 最新のがん治療の普及に向けて、政府による主導を推進し、多部門間の垣根を超えて協力を強化し、医療施設間格差、地域格差の解消に向けて医療機関及び関連する学会がその役割を積極的に果たす。
- 6) がん治療において、日中両国の医学・歯学・薬学・看護などの専門家の意思疎通と交流を強化し、長期的かつ効果的な協力体制を構築し、その成果を共有する。

### 《日中医学交流会議 2019 東京》への寄附

本交流会議開催にあたり、法人 14 団体、個人 29 名から、総額 240 万円が寄附された（特別会費）。

## 役員等の改選 (2019年度末現在の役員名簿後掲 p. 32)

### 1. 任期満了に伴う理事、監事、副会長、顧問の改選

理事、監事（2名の内1名）の任期満了に伴い、公益第12回評議員会（6月10日開催）に於いて選任し、評議員会終了後に同日開催された公益第25回理事会（決議省略）に於いて、代表理事（会長、理事長）を選定した。

また、公益第26回理事会（決議省略、8月19日開催）に於いて、副会長、顧問を選任した。

#### 1) 代表理事（会長、理事長）の選定（任期：2019年度定時評議員会の終結の時まで）（2名）

代表理事	高久 史磨	会長	重任
代表理事	小川 秀興	理事長	重任

#### 2) 理事の選任・選定（任期：2021年度定時評議員会の終結の時まで）（21名） (五十音順)

理事	安達 勇		重任
理事	跡見 裕	業務執行理事	重任
理事	新井 一	業務執行理事	重任
理事	池谷田鶴子		重任
理事	小川 秀興	理事長	重任
理事	尾身 茂		重任
理事	春日 雅人	業務執行理事	重任
理事	高久 史磨	会長	重任
理事	住友 雅人		重任
理事	手代木 功		重任
理事	林 謙治		重任
理事	林崎 良英		重任
理事	日比 紀文	業務執行理事	重任
理事	平岡 眞寛		重任
理事	堀田 知光		重任
理事	松原 謙二		重任
理事	三宅 養三		重任
理事	宮島 俊彦		重任
理事	加藤 照和		新任
理事	永田 良一		新任
理事	山下 俊一		新任

#### 3) 監事の選任1名（新任の任期：2023年度定時評議員会の終結の時まで）（1名）

監事	近藤 達也		新任
監事	金井 淨		任期 2021年度まで

4) 副会長の選任（任期：2021年度定時評議員会の終結の時まで）（6名） （五十音順）

安達 勇	静岡県立静岡がんセンター参与	重任	理事兼任
江藤 一洋	一般社団法人アジアデンタルフォーラム理事長	重任	
福井トシ子	日本看護協会会長	重任	
堀 憲朗	日本歯科医師会会長	重任	
山本 信夫	日本薬剤師会会長	重任	
横倉 義武	日本医師会会長	重任	

5) 顧問の選任（任期：2021年度定時評議員会の終結の時）（2名）

趙 群	笹川医学奨学金進修生同学会理事長	重任	
前田 佳子	日本女医会会長	重任	

2. 評議員の辞任に伴う補欠選任

評議員の辞任に伴い、公益13回評議員会（決議省略，8月29日開催）に於いて補欠選任した。

評議員の補欠選任（任期：2021年度定時評議員会の終結の時）（2名）

補欠選任者		辞任者	
荒木 暁子	日本看護協会常任理事	川本利恵子	日本看護協会前常任理事
尾松 素樹	日本歯科医師会常務理事	小林 慶太	日本歯科医師会前常務理事

## 常任理事会（業務執行理事会）の開催

開催年月日	議事事項	会議の結果
2019. 05. 16	公益第 25 回（第 258 回）常任理事会 ○ 公益第 24 回理事会議案について ○ その他 ①公益第 25 回理事会（臨時）の招集の件 ②事務局職員への一時金（特別手当）支給について	全員一致了承 全員一致了承
2019. 11. 18	公益第 26 回（第 259 回）常任理事会 ○ 公益第 27 回理事会議案について ○ 業務執行理事の役務分担について ○ 中国在住の個人会員の取り扱いについて ○ 中国老年保健協会からの提案について ○ その他 ①在宅勤務（テレワーク）の試行について	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承
2020. 02. 19	公益第 27 回（第 260 回）常任理事会 ○ 公益第 28 回理事会議案について ○ その他 ①日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念事業について	全員一致了承 全員一致了承

### 常任理事会の構成

会長（代表理事）	高久 史麿
理事長（代表理事）	小川 秀興
理事・副会長	安達 勇
業務執行理事	跡見 裕
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	春日 雅人
業務執行理事	日比 紀文

### 代表理事が出席を求める監事

監事	金井 淨
監事	小野喜志雄（～公益第 25 回常任理事会）
監事	近藤 達也（公益第 26 回常任理事会～）

## 事業報告の明細

### ア 研究助成事業

#### 1. 日中笹川医学協カプロジェクト：日中笹川医学奨学金制度

2017年2月17日、北京に於いて日本財団尾形武寿理事長、日中医学協会小川秀興理事長、中国国家卫生健康委員会崔麗副主任が「日中笹川医学協カプロジェクト協定」に調印し、2018年度から「第五次日中笹川医学奨学金制度」がスタートした。第五次制度は、日中医学交流の新しい形を目指し、これまでの制度を発展させて「学位取得コース」と「共同研究コース」で構成される。第五次制度の実施・運営は第四次制度同様、当協会と笹川医学奨学金進修生同学会（以下、笹川同学会）が担う。

#### 1) 第40期＜学位取得コース＞研究者受入事業

2018年度＜学位取得コース＞研究者に対し中間評価の結果、助成を継続した。

研究者数：10名

助成期間：2019年4月～2020年3月

#### (1) 中間評価

審査日：2019年4月4日(木)

場 所：日中医学協会事務所会議室

評価者：日中医学（日中医学協会－日本財団）  
協力委員会

概 要：中間評価書（指導教官提出）と中間報告書（研究者提出）をもとに、助成の継続に相応しいか評価を行った。

結 果：10名全員の2019年度助成継続が承認された。

#### (2) 中間評価発表・学位取得決意表明式の開催

（第41期＜学位取得コース＞歓迎式典と併催）

開催日：2019年4月11日(木) 17:20～17:50

場 所：日本財団ビル 第1・2会議室

概 要：新井一日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会委員長から、中間評価発表として、第40期研究者全員の2019年度助成継続について報告があった。研究者一人一人が学位取得に向けた決意表明を行った。

#### (3) 終了式、学位取得者表彰式

2020年4月8日に第42期＜学位取得コース＞研究者歓迎式典と併催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて9月24日まで開催延期とした。

#### (4) 博士学位取得者

以下の2名の研究者が博士学位を取得した。

・徐妍妍（中日友好病院）

取得大学：琉球大学

学位形態：論文博士（医学）

・許文成（湖北省中医院）

取得大学：東京薬科大学

学位形態：論文博士（薬学）

#### 2) 第41期＜学位取得コース＞研究者受入事業

2019年度＜学位取得コース＞研究者を招請した。

招請者数：10名（内1名が懐妊のため休学）

助成期間：2019年4月から2年間

（2020年3月に助成を継続するか中間評価実施）

#### (1) 来 日

2018年5月16日からの募集及び9月15日の選考を経て10名が合格し、2019年4月10日に入国した（名簿後掲）。

#### (2) 歓迎式典の開催

開催日：2019年4月11日(木) 16:00～19:00

場 所：日本財団ビル 第1・2会議室、食堂

出席者：76名

第41期研究者10名、指導教官12名、中国駐日本国大使館、日本財団・笹川保健財団・日中医学協会の役員・

委員、笹川同学会（趙群/理事長・第10期生、李忠金/秘書長・第12期生、許順/副秘書長・第15期生及び日本支部）等

概要：高久史磨協会会長から研究者各人に本制度研究者認定書を授与した後、研究者一人一人が学位取得に向けた決意表明を行った。翌日、各自の研究先へ移動し、研究を開始した。

### (3) 中間評価

2020年3月30日に日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会を開催し書面と面接による審査を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて書面による審査のみとした。

評価者：日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会

概要：中間評価書（指導教官提出）と中間報告書（研究者提出）をもとに、助成の継続に相応しいか評価を行った。

結果：10名全員の2020年度助成継続が承認された。

### (4) 博士学位取得者

以下の1名の研究者が博士学位を取得した。

・趙申（北海道大学）

取得大学：北海道大学

学位形態：課程博士（歯学）

### 3) 第41期＜共同研究コース＞研究者受入事業

2019年度＜共同研究コース＞研究者を招請した。

招請者数：17名

助成期間：3～6か月間

#### (1) 来日

2018年5月16日からの募集及び11月5日の選考を経て18名が合格したが、内1名が病気のため辞退し、17名となった。17名は2019年4月～9月に順次入国した（名簿後掲）。

### (2) 共同研究者集会の開催

開催日：2019年10月21日(月) 13:30～19:30

場所：日本財団ビル 大会議室、食堂

出席者：100名

第41期＜共同研究コース＞研究者17名、日本側共同研究者17名、第40期・第41期＜学位取得コース＞研究者19名、中国駐日本国大使館（孔鉉佑特命全權大使他）、日本財団・笹川保健財団・日中医学協会の役員・委員、笹川同学会（趙群/理事長・第10期生、李忠金/秘書長・第12期生、許順/副秘書長・第15期生及び日本支部）等

概要：第41期＜共同研究コース＞研究者から共同研究の概要・研究の成果と将来性について、日本側共同研究者から共同研究へのかかわり・展望について、各々スライドを用いて発表が行われた。様々な分野で共同研究が順調に進んでいることがわかり、また日中双方の研究者が一堂に会することで情報交換の良い機会となった。

### 4) 第42期＜学位取得コース＞研究者募集及び選考

2020年度＜学位取得コース＞研究者を選抜した。

招請者数：10名

助成期間：2020年4月から2年間

（2021年3月に助成を継続するか中間評価実施）

#### (1) 募集

2019年4月2日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集要項が通知され、募集が開始された。

募集は9月1日まで行われた。

#### (2) 選考

開催日：2019年9月14日(土)

場所：長富宮飯店（北京市）

選考員：田平 武 共同研究等選考委員会委員、  
順天堂大学大学院客員教授  
安原真人 共同研究等選考委員会委員、  
帝京大学薬学部特任教授  
荒木孝二 共同研究等選考委員会委員、  
東京医科歯科大学教授  
趙 群 笹川同学会理事長・審査  
専門家委員会委員長  
(第10期笹川生)  
陳 欣 笹川同学会審査専門家委  
員会委員、北京積水潭医  
院焼傷科主任医師・副教授  
(第18期笹川生)  
孟召偉 笹川同学会審査専門家委  
員会委員、天津医科大学  
総医院核医学科副主任、  
主任医師  
(第30期笹川生・第40期  
<共同研究コース>)

本田伸吾事務局長、寄兼良輔事務局  
長補佐、金粉花選考担当職員、李忠  
金同学会秘書長が同席した。

受験者：17名

選考方法：第42期面接試験採点基準（学位取得  
コース）に従い、学位取得の可能性  
を総合評価した。選考方針は、応募  
者が「国際的な学術誌への掲載や受  
賞歴があるなど一定の研究業績があ  
り、本制度により学位取得の見込み  
があると認められるか、研究者とし  
ての成熟度が認められるか」を総合  
評価の基本とし、応募者の申請書面及  
び面接（口頭試問）結果に基づき合否  
判定を行った。

結 果：合格者10名（第41期補欠者1名を  
含む、名簿後掲）

### (3) 来日前実施事業

#### ① 日本語研修（笹川同学会主催）

期 間：2019年10月13日(日)～12月27日(金)

場 所：中国医科大学公共教育棟日本語研修  
室（遼寧省瀋陽市）

受講者：5名（日本語未修者）

#### ② オリエンテーション（協会主催）

期 間：2019年12月27日(金)

場 所：遼寧賓館（遼寧省瀋陽市）

概 要：来日に向けての準備や日本滞在期間  
中の事項等についてオリエンテーシ  
ョンを行った。

### 5) 第42期<共同研究コース>研究者募集及び選考

2020年度<共同研究コース>研究者を選抜した。

招請者数：20名

助成期間：3～6か月間

#### (1) 募 集

2019年4月2日付で中国国家衛生健康委員  
会から中国各省衛生庁等関係先に募集要項が  
通知され、募集が開始された。

募集は10月1日まで行われた。

#### (2) 選 考

開催日：2019年10月31日(木)

場 所：学士会館

選考員：共同研究等選考委員会委員

応募者：30名

選考方法：第42期書類選考採点基準（共同研究  
コース）に従って採点し、委員会に  
おいて総合評価した。

結 果：合格者20名（名簿後掲）

※合格者は、笹川同学会審査専門家委員会の  
選考結果と協会共同研究等選考委員会（跡  
見裕委員長）が電磁的方法（Eメール等）  
により調整し、決定した。

### 2. 共同研究等助成事業

#### 1) 共同研究助成事業/若手日本在留中国人研究者 助成事業

2018年度に引き続き、2019年度も事業を休止した。休止中の財源（会費）は、公益第27回理事会（2019年12月9日開催）に於いて、日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者に対する奨学金支給終了後の第3年目の助成原資にすることが承認された（上限600万円）。

## 2) 腎臓内科医師育成プロジェクト

概要：中国の若手医師の慢性腎臓病治療における先進医療技術修得を目的とする。

期間：2019年5月17日(金)～1年間

研修生：斉平平 天津第一中心医院腎内科医師

研修先：帝京大学医学部内科学講座

指導教官：内田俊也 腎臓グループ教授

## 3. 中国人医師・研究者招聘事業

### 1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

概要：中国の内視鏡専門医と病理専門医がペアで来日し、日本で研修することにより、先進医療技術の修得及び消化器内視鏡専門医と病理専門医の緊密な連携に関する理念を理解し、中国における実践に活かして消化器早期がん診断能力向上に寄与し、両国の当該分野における交流と協力を促進することを目的とする。

実施団体：日中医学協会、中国国家衛生健康委員会国際交流センター

(2018年12月25日第二次プロジェクト協定書調印)

### (1) 第6期生招請

期間：2019年6月18日(火)～7月18日(木)

研修生：5病院計10名（名簿後掲）

研修先：静岡県立静岡がんセンター、がん研有明病院、福岡大学筑紫病院、北里大学病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院

### (2) 第7期生招請

期間：2019年11月13日(水)～12月13日(金)

研修生：7病院計14名（名簿後掲）

研修先：東京大学医学部附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、慶應義塾大学病院、がん研有明病院、昭和大学横浜市北部病院、北里大学病院、静岡県立静岡がんセンター

## イ 学術会議開催事業

### 1. 主催事業

#### 1) 《日中医学交流会議 2019 東京》開催

協会は、日本と中国の医学・医療分野における交流促進を目的に、1980年の協会創立時より学術シンポジウムを開催し、1987年に第1回日中医学交流会議（東京・仙台・大阪）を開催した。

2019年6月19日に日本医師会館に於いて《日中医学交流会議 2019 東京》を開催し、「がん治療の現況と近未来」を主題に、日中両国の専門家8名が、ウイルス治療、分子標的治療、放射線治療、内視鏡治療について講演した。また、2018年ノーベル生理学・医学賞を受賞した本庶佑京都大学特別教授が基調講演を行った。

（p.1「学術シンポジウム《日中医学交流会議 2019 東京》開催」参照）

### 2. 後援事業

#### 1) 世界中医薬学会連合会第4回アジア太平洋地域中医薬サミット

世界中医薬学会連合会と日本中医薬研究会の依頼を受け後援を行った。安達勇日中医学協会副会長が開会式で祝辞を述べた。

開催日：2019年4月7日(日)～8日(月)

場 所：ザ・プリンスパークタワー東京、  
東京プリンスホテル（東京都港区）

主 催：世界中医薬学会連合会、日本中医薬研究会

協 催：イスクラ産業株式会社、世界中医薬学会連合会無極保養灸産業発展委員会（韓国）

後 援：日中医学協会、中国国家中医薬管理局、中国駐日本国大使館、中国中医薬協会、日中科学技術文化センター

参加者：約700名

#### 2) 日中看護国際シンポジウム

～未来に連ぐ日中看護交流～

順天堂大学の依頼を受け後援を行った。

開催日：2019年6月22日(土)

場 所：順天堂大学A棟講堂（東京都文京区）

主 催：順天堂大学

後 援：日中医学協会

参加者：約450名

#### 3) 2019年度医学生のための漢方医学セミナー

1991年開催の第5回医学生のための漢方セミナーより、毎年後援を行っている。

開催日：2019年7月31日(水)～8月4日(日)

場 所：里湯昔話 雄山荘（滋賀県大津市）

主 催：小太郎漢方製薬株式会社

後 援：日中医学協会、日本TCM研究所

参加者：講師16名、受講生29名

#### 4) 日本医療機器テクノロジー協会学術シンポジウム「CHINA-HOSPEQ 2019」

日本医療機器テクノロジー協会の依頼を受け後援を行った。

開催日：2019年8月17日(土)

場 所：国家会議センター（北京市）

主 催：中国国家衛生健康委員会国際交流センター、一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会

後 援：日中医学協会、中国日本商会、在中国日本国大使館

参加者：200名以上（講演者3名を含む）

## ウ 医療協力事業

### 1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業（笹川同学会事業）

中国国内で行う笹川同学会事業に対し、日本から専門家を派遣する等の共同事業を行っている。

#### 1) 研修事業

##### (1) 短期総合診療研修——腹腔鏡

期 間：2019年8月5日(月)～9日(金)

場 所：中日聯誼医院（吉林省長春市）

実施責任者：

孫立波 中日聯誼医院胃腸結直腸肛門外科教授（第19期生）

受講者：10名

吉林省、黒龍江省、遼寧省、河北省の県級病院に勤務する外科医

概 要：

中日聯誼医院の講師陣による座学及び実習（講義と録画による術式体験、技能訓練用シミュレーターによる腹腔鏡下手術手技の実践的トレーニングと採点、手術立会体験等、消化器癌を中心に手術手技の教育訓練）

##### 2) 日中ハイエンド医学フォーラム

笹川同学会が日中医学協会と共同で、中国の医療衛生政策に基づくテーマに関し、日中両国専門家の講演と意見交換を通じて医療課題解決への取り組みを促進するため、政策提言を纏め、中国国家衛生健康委員会へ笹川同学会モデルとして報告することになっている。

##### (1) 「がん対策(予防・治療)」フォーラム

(遼寧省医学会第18回胸部外科学術会議と合同開催)

開催日：2019年9月28日(土)

場 所：瀋陽和平艾美酒店（遼寧省瀋陽市）

実施責任者：

許 順 中国医科大学第一臨床学院胸外二科主任医師（第15期生）

参加者：200名

中国及び遼寧省各地域の医師

専門家派遣：

木澤義之（神戸大学大学院医学研究科内科系講座先端緩和医療学分野特命教授）が9月26日(木)～29日(日)の日程で訪中し、講演を行った。安達勇協会副会長・理事（静岡県立静岡がんセンター参与）も参加し、事業評価を行った。

講演テーマ：

「日本における緩和ケアこれまでとこれから」

##### (2) 「高齢化対策」フォーラム

(2019年老年看護学術年会と合同開催)

開催日：2019年11月23日(土)

場 所：成都明宇尚雅飯店（四川省成都市）

実施責任者：

胡秀英 四川大学華西看護イノベーション研究センター長（第18期生）

参加者：100名

四川省各地域の医師・看護師

専門家派遣：

伊藤秀俊在中国日本国大使館領事部・經濟部一等書記官が講演を行った。

講演テーマ：

「日本における高齢化対策」

#### 3) 地域医療支援

##### (1) 都江堰地区医療支援活動①

実施日：2019年7月11日(木)

場 所：四川省都江堰医療センター

実施責任者：

冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授（第4期生）

概 要：

冉玉平氏が当該センター医師に対し講義を行い、皮膚科外来、診断室、病棟において治療に対するコメント、真菌検査のサンプルの取り方等の現場指導を行った。

## (2) 都江堰地区医療支援活動②

実施日：2019年11月14日(木)

場 所：四川省都江堰医療センター、平義社  
区衛生サービスセンター

実施責任者：

冉玉平 四川大学華西医院皮膚性病科教授  
(第4期生)

概 要：

当センター皮膚科医局と周辺地域の医師・開業医も参加して、冉玉平教授が「慢性難治性潰瘍の病因」10症例についてカンファレンス形式での指導及び皮膚科病棟を回診し、治療に対するコメント等の現場指導を行った。午後には中国における医療提供体制の基層であるコミュニティ(社区)医療ステーションを視察して、今後の支援活動を検討した。

## (3) 日本支部健康講座・健康相談会①

開催日：2019年7月7日(日)

場 所：所沢市中央公民館(埼玉県所沢市)

実施責任者：

李亜範 日本支部副会長、在日中国人医師  
協会副理事長(第13期生)

参加者：36名

中国残留邦人名とその家族及び関係者29名、  
日本在住の笹川同学会会員、日本在学中の  
第41期生

概 要：

劉瑞芹ひまわり医院院長(第25期生)の講演「漢方医学でいう瘀血症の診断と治療法」の後、中国語による個別健康相談を行った

## (4) 日本支部健康講座・健康相談会②

開催日：2019年11月9日(土)

場 所：一笑苑(東京都板橋区)

実施責任者：

池田マリア 日本支部健康講座担当  
(第13期生)

参加者：49名

中国残留邦人とその家族及び関係者38名、  
日本在住の笹川同学会会員、日本在学中の  
第40期生・第41期生他

概 要：

唐春花慶應義塾大学医学部神経内科学専攻  
生(第40期生)が講演「脳卒中は我々とど  
れぐらい遠いの」を行い、脳卒中の症状、  
予防治療について解説し、予防体操を行っ  
た後、神経内科、漢方、眼科、歯科、薬物  
使用の5チームに分かれて中国語による個  
別健康相談を行った。

## (5) 日本支部健康講座・健康相談会③

2020年2月29日に兵庫県明石市で開催予  
定であったが、新型コロナウイルス感染症の  
発生を踏まえて中止した。

## 3) 笹川同学会支部学術会議

### (1) 遼寧地区学術会議

概 要：「中国の医学教育の現状と課題」を  
テーマとした学術講演会及び情報交  
換会

開催日：2019年4月27日(土)

場 所：瀋陽北約客維景国際大酒店

(遼寧省瀋陽市)

実施責任者：

許 順 同学会副秘書長、中国医科大学第  
一臨床学院胸外二科主任医師  
(第15期生)

参加者：30名

遼寧省在住の笹川同学会会員、尾形武寿日  
本財団理事長、吉倉和宏日本財団常務理事、  
佐藤英夫笹川保健財団理事長他

専門家派遣：

石垣靖子北海道医療大学名誉教授が4月25  
日(木)～28日(日)の日程で訪中し講演を行った。

講演テーマ：

「Patient から Person への挑戦ー人間尊重  
の医療の定着を目指してー」

(2) 広東・湖南地区学術会議

概要：「症状別診断の現状と対策」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年6月15日(土)

場所：広州華夏大酒店（広東省広州市）

実施責任者：

王甲東 中山大学家庭医生雑誌社編集長  
(第1期生)

参加者：47名

広東省、湖南省在住の笹川同学会会員

(3) 吉林地区学術会議

概要：「多点執業の現状と課題」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年9月7日(土)

場所：吉林世貿万錦大酒店（吉林省吉林市）

実施責任者：

趙樹華 吉林大学中日聯誼医院中医科教授  
(第4期生)

参加者：36名

吉林省在住の笹川同学会会員

(4) 華東地区学術交流会

概要：「医師の多点執業の現状と課題」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年10月26日(土)

場所：裕元花園酒店（江蘇省昆山市）

実施責任者：

殷 猛 上海交通大学附属上海兒童医学中心  
心胸外科教授（第27期生）

孫 偉 江蘇省中医院腎内科教授（第18期生）

参加者：45名

上海市・江蘇省・浙江省・山東省・江西省、  
北米在住の笹川同学会会員、吉倉和宏日本  
財団常務理事、伊藤秀俊在中国日本国大使  
館領事部・經濟部一等書記官他

(5) 西北・河北・河南地区学術会議

概要：「中国の地域医療連携/トリアージの  
現状と存在する問題」をテーマとし

た学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年11月16日(土)

場所：西安君楽城堡酒店（陝西省西安市）

実施責任者：

李国棟 西安交通大学外国語学院教授（第  
16期生）

参加者：52名

陝西省・河北省・河南省・甘肅省・内モン  
古自治区の笹川同学会会員、西安交通大学の  
学生他

(6) 西南地区学術会議

概要：「生物由来製品の安全対策」をテ  
ーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年11月23日(土)

場所：成都明宇尚雅飯店（四川省成都市）

実施責任者：

劉愛民 中国医学科学院北京協和医学院輸  
血研究所血液安全促進処副処長  
(第8期生)

参加者：40名

四川省・重慶市の笹川同学会会員、伊藤秀  
俊在中国日本国大使館領事部・經濟部一等  
書記官他

専門家派遣：

木村貴文日本赤十字社近畿ブロック血液セ  
ンター製剤部長が11月22日(金)~24日(日)の  
日程で訪中し、講演を行った。

講演テーマ：

「日本での血液製剤の安全対策」

(7) 日本支部学術会議

概要：「日中看護・介護・医療シンポジウム」を  
テーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2019年10月20日(日)

場所：国際医療福祉大学東京赤坂キャンパス  
(東京都港区)

実施責任者：

趙松吉 福島医科大学先端臨床研究センター  
教授（第19期生）

参加者：60名

日本在住の笹川同学会会員、日本在学中の第40期生・第41期生、日本財団吉倉和宏常務理事・中村真美子 TL・野村美公氏、笹川同学会本部等

専門家派遣：

安達勇協会副会長・理事（静岡県立静岡がんセンター参加）が講演を行った。

講演テーマ：

「緩和ケアからの学びーがん医療50年のあゆみからー」

#### (8) 日本支部総会・学術セミナー

2020年3月10日に東京で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて中止した。

### 4) 同学会事業監査

#### (1) 2018年度事業監査

実施日：2019年4月19日(金)

場 所：笹川同学会北京事務所

監査人：本田伸吾 協会事務局長

寄兼良輔 協会事務局長補佐

出席者：李忠金 同学会秘書長/会計総括責任者

吳久利 同学会会計責任者

宋 洋 同学会会計担当

陳 怡 同学会会計補助者

概 要：

2018年度中間監査結果を踏まえて、2018年度の会計監査を行った。

対象期間：2018年4月1日～2019年3月31日

「日中笹川医学協力プロジェクト実施要項」、

「日中笹川医学協力プロジェクト事業別実施要領」、

「笹川医学奨学金進修生同学会

に対する事業費送金及び精算に関する覚書」

に基づき、証憑書類及びその支出一覧表の

照合を実施した。

監査結果：

2018年度笹川同学会事業の会計決算は、概ね違反事項はなかった。

#### (2) 2019年度事業中間監査

実施日：2019年11月28日(木)

場 所：笹川同学会北京事務所

監査人：本田伸吾 協会事務局長

出席者：李忠金 同学会秘書長/会計総括責任者

吳久利 同学会会計責任者

陳 怡 同学会会計補助者

立会者：日本財団公益事業部

中村真美子 国内事業審査チーム

チームリーダー

野村 美公 国内事業審査チーム

概 要：

2018年度会計監査結果を踏まえて、2019年度の中間会計監査を行った。

対象期間：2019年4月1日～9月30日

2018年度年度監査時の監査確認書を監査基準とし、事前に送付した「2019年度笹川同学会事業（中間監査）における確認・質問等事項」に基づき、上半期（4月～9月）の証憑書類と照合した。

監査結果：

2019年度笹川同学会事業の中間期は、概ね違反事項はなかったが、会計担当者の離職に伴い、証憑書類の扱いに担当者間のバラツキが生じている。標準化の一環として精算書の様式を定めた。

#### 5) 笹川同学会事業（第五次制度）の評価/あり方検討

第41期<学位取得コース>歓迎式典で同学会役員来日を機に、二者会談を開催した。

開催日：2019年4月11日(木) 11:30～14:00

場 所：順天堂大学

出席者：小川秀興 日中医学協会理事長  
(順天堂理事長)

新井 一 日中医学協会業務執行理事

本田伸吾 日中医学協会事務局長

趙 群 同学会理事長

李 忠金 同学会秘書長

許 順 同学会副秘書長

概要：奨学金制度の今後の展開（制度の向上策等）について意見交換を行い、両理事長間の連携が強化された。

## 2. 医療の国際化に係わる事業

### 1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）

#### (1) 生活習慣病（高血圧・糖尿病）の予防と治療に関する日本式医療の試行

中国国家衛生健康委員会と連携して、生活習慣病に係わる日本式医療の展開を検討することになっているが、成果には至っていない。

## 3. 専門家派遣事業

### 1) 日中笹川医学協カプロジェクトに係わる専門家の派遣（p.12～15 参照）

## 4. 医療関連訪日団等招請事業

### 1) 医療関連訪日団・訪日者の招請

18 件の訪日団・訪日者の招請状の発行や病院視察等の手配を行った。

#### (1) 四川省人民医院派遣医師

目的：学会参加

期間：2019 年 4 月 11 日(木)～14 日(日)

訪日者：梅 劫 産婦人科副主任

#### (2) 北京大学国際医院訪日団

目的：日本の病院管理について学ぶ

期間：2019 年 4 月 16 日(火)～20 日(土)

訪日者：陳仲強 北京大学国際医院長ら 13 名

訪問先：順天堂大学医学部附属順天堂医院、  
東京大学医学部附属病院

#### (3) 遼寧省兒童医院訪日団

目的：島根大学との交流

期間：2019 年 5 月 21 日(火)～25 日(土)

訪日者：穆亜平 遼寧省兒童医院院長ら 2 名

#### (4) 天津市北辰医院訪日団

目的：日本の病院管理について学ぶ

期間：2019 年 5 月 21 日(火)～25 日(土)

訪日者：李基新 天津市北辰医院副院長ら 5 名

#### (5) 蘭陵県人民医院派遣医師

目的：学会参加

期間：2019 年 5 月 30 日(木)～6 月 4 日(火)

訪日者：王 磊 麻酔科主任

#### (6) 湖南省衛生健康委員会訪日団

目的：東京大学との交流

期間：2019 年 6 月 20 日(木)～22 日(土)

訪日者：易露茜 湖南省衛生健康委員会副主任ら 6 名

#### (7) 北海市人民医院訪日団

目的：日本の病院管理について学ぶ

期間：2019 年 6 月 25 日(火)～29 日(土)

訪日者：劉文海 北海市人民医院副院長ら 5 名

#### (8) 北京大学医学部公共衛生学院派遣研究者

目的：児童脳神経疾患に関する学術交流の  
プラットフォーム構築

期間：2019 年 9 月 16 日(月)～20 日(金)

訪日者：李榴柏 児童青少年衛生研究所副教授

#### (9) 日中臨床検査マネジメントサミットフォーラム 参加訪日団

目的：フォーラムへの参加及び大学病院に  
おける臨床検査室の運営管理につい  
て学ぶ

期間：2019 年 11 月 10 日(日)～14 日(木)/17 日(日)

※2 グループ

訪日者：関 明 復旦大学附属華山医院検査  
科主任ら 55 名

訪問先：福岡大学病院、熊本大学病院、東京  
医科大学附属病院

(10) 第 28 回日本消化器関連学会週間参加訪日団

目的：学会参加  
期間：2019年11月20日(水)～24日(日)  
訪日者：鐘良 復旦大学附属華山医院消化  
科主任医師ら4名

(11) 杭州市産婦人科医師訪日団

目的：産婦人科専門医との学術交流  
期間：2019年11月25日(月)～29日(金)  
訪日者：朱旭紅 杭州市婦産科医院婦女保健  
部副主任ら3名

(12) 北京大学医学部公共衛生学院派遣研究者

目的：児童脳神経疾患に関する学術交流の  
フラットフォーム構築  
期間：2019年11月  
訪日者：李榴柏 児童青少年衛生研究所副教授  
ら4名(個別に来日)

(13) 中国検疫検査科学研究院訪日団

目的：日本の食品安全に係る検知技術につ  
いて学ぶ  
期間：2019年12月9日(月)～11日(水)  
訪日者：陳冬東 中国検疫検査科学研究院副  
主任ら4名

(14) 北京医院国家衛生健康委員会臨床検診センター  
訪日団

目的：血液学検査標準化に向けての専門家交流  
期間：2020年1月13日(月)～17日(金)  
訪日者：彭明婷 血液体液室主任ら3名

(15) 福建省婦幼保健院小児科医師訪日団

目的：小児科専門医との学術交流  
期間：2020年1月14日(火)～18日(土)  
訪日者：王世彪 小児科主任医師ら5名  
訪問先：聖路加国際病院、国立国際医療研究  
センター病院、国立成育医療研究セ  
ンター

(16) 北京大学医学部公共衛生学院派遣研究者

目的：児童脳神経疾患に関する学術交流の  
フラットフォーム構築  
期間：2020年2月11日(火)～18日(火)  
訪日者：李榴柏 児童青少年衛生研究所副教授  
※新型コロナウイルスの感染拡大により訪日  
を中止した。

(17) 日本薬学会第140回年会訪日団

目的：学会参加  
期間：2020年3月24日(火)～28日(土)  
訪日者：章萍 中国医学科学血液病医院主  
任ら5名  
※新型コロナウイルスの感染拡大により訪日  
を中止した。

(18) 湖北省中医院管理者

目的：エイズ専門家との学術交流  
期間：2020年3月30日(月)～4月3日(金)  
訪日者：劉建忠 副院長  
※新型コロナウイルスの感染拡大により訪日  
を中止した。

2) 中国人医療関係者の訪日研修支援

4件の訪日研修支援(研修先、講義の手配他)  
を行った。

(1) 山西省・吉林省合同病院長訪日研修

笹川同学会の自主事業。当協会は笹川同学  
会の要請に応じて、日本における病院管理に  
ついて中国病院長の研修を実施し、中国の政  
策課題である病院改革に助力した。

期間：2019年4月21日(日)～25日(木)

場所：東京都内

実施責任者：

李忠金 笹川同学会秘書長(第12期生)

受講者：11名

山西省臨汾市人民医院業務副院長等

概要：

日本人専門家による講義(日本の社会保障

政策、医療の質の改善、病院の経営管理等)及び病院参観(静岡県立静岡がんセンター、聖路加国際病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院)

(2) 河南科技大学第一附属医院派遣医師

目的:日本の先進医療技術の習得

研修者:蔣 珍 消化内科主治医師

李 怡 胃腸外科主治医師

研修先:静岡県立静岡がんセンター

指導教官:小野裕之 副院長兼内視鏡科部長

寺島雅典 胃外科部長

期間:2019年9月2日(月)~11月28日(木)

(3) 第2回日中病院長専業化——現代病院管理制度研究討論会(中国病院長訪日研修)

目的:中国国家衛生健康委員会傘下の能力建設和継続教育センターは中国の政策課題である「病院改革」について中国国内における研修を実施しているが、同センターの提案により、日本における病院管理についての受講及び討論を行い、中国における病院改革に資する。

期間:2019年11月17日(日)~23日(土)

受講者:劉遠立 北京協和医学院公衆衛生学院院长ら24名

概要:日本人専門家による講義及び病院参観(静岡県立静岡がんセンター、北里大学病院、順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター、介護老人保健施設メディケアイースト、特別養護老人ホーム三井陽光苑)

(4) JICA『2019年度国別「感染症対策」』コース本邦研修(パンデミックインフルエンザ等新興/再興感染症等プロジェクト)

目的:中西部ターゲット地域のモデル病院及び下級医療機関における新興・再興感染症の早期発見、診断、治療及

び蔓延防止等の対応能力を強化する。

目標:1) 新型インフルエンザの新興や再興感染の早期発見と対策を理解する。

2) 公衆衛生活動における感染症予防活動の具体的方法を理解する。

3) 感染症の早期診断・治療、蔓延防止の方法について理解する。

4) 薬剤耐性病原体対策など院内感染対策の強化方法について理解する

期間:2019年12月4日(水)~11日(水)

受講者:17名(中日友好医院6名、中西部モデル病院より10名、JICA中国1名)

概要:2018年度に続きJICA国別研修を受託した。中日友好医院の要望で2018年度に新たに追加された2)公衆衛生活動の研修は、東京都新宿区保健所で実施した。この他、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進室、国立国際医療研究センター国際感染症センター、順天堂大学医学部感染制御科学、横浜保土ヶ谷中央病院総合診療科、静岡がんセンター感染症内科・緩和医療科の専門家の講義を受け、厚生労働省を除く全施設の見学も行った。

5. 訪中団派遣事業

今年度は、専門家派遣事業(p.16参照)のみ実施した。

6. 中国訪日団の日中医学協会訪問

1) 中国国家衛生健康委員会

目的:小川秀興理事長との懇談

訪問日:2019年6月30日(日) 16:30~17:30

場所:順天堂大学

訪問者:馬曉偉 主任(大臣)他6名

応対者:小川秀興 協会理事長(順天堂理事長)

新井 一 協会業務執行理事(順天堂学長)

高橋和久 協会評議員（順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科教授）

鈴木健司 順天堂大学呼吸器外科教授

本田伸吾 協会事務局長

岡田光子 協会事務局次長

備考：G20 大阪サミット（6月28日～29日）出席後に当協会と懇談したい旨の申し入れがあった。

## 2) 中国国家衛生健康委員会

目的：日中医学協会との懇談

訪問日：2019年10月21日(月) 11:30～13:00

場所：日比谷松本楼（東京都千代田区）

訪問者：李 斌 副主任（副大臣）他6名

応対者：安達 勇 副会長・理事

本田伸吾 事務局長

備考：G20 岡山保健大臣会合（10月19日～20日）出席後に当協会と懇談したい旨の申し入れがあった。笹川同学会（趙群理事長、許順副理事長、李忠金秘書長/兼李斌副主任通訳）が同席した。

## 3) 浙江省人民医院訪日団

目的：安達勇副会長への表敬訪問

訪問日：2019年10月28日(月) 10:00～11:00

場所：日中医学協会事務所会議室

訪問者：葛明華 院長ら5名

応対者：岡田光子 事務局長次長

寄兼良輔 事務局長補佐

備考：安達副会長が公務のため事務局が応対した。

## エ 広報事業

### 1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第34巻を以下の通り発行した。

第1号（2019年5月発行）

特集：日中の小児歯科における咬合誘導の現状

第2号（2019年9月発行）

特集：学術シンポジウム《日中医学交流会議2019 東京》

第3号（2019年11月発行）

特集：日中における医療制度の現状と課題

第4号（2020年2月発行）

特集：日中における高齢者認知症の医療と介護

### 2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

ホームページの随時更新及び「日中医学協会 News」のメール配信（月2回）等を行い、情報発信の強化を図った。

### 3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力

Sponsoring Organizationとして協力した。

## 委員会開催報告

### 1. 広報委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2019年5月30日(木) 18:00～19:30

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：委員10名、専門委員1名、委任状出席3名

議 案：

- ① 『日中医学』35巻の特集テーマの選定
- ② 制作会社変更に伴う『日中医学』全誌面リニューアルについて

#### 2) 第2回委員会

日 時：2019年11月7日(木) 18:00～19:30

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：委員9名、専門委員1名、委任状出席3名

議 案：

- ① 『日中医学』第35巻の特集テーマの選定
- ② 『日中医学』第35巻の広告収入予算と広告掲載依頼について
- ③ 『日中医学』一般投稿規程の見直しについて

#### 2) 第3回委員会

2020年3月16日に東京ガーデンパレスで開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて、開催を6月に延期した。

### 2. 日中医療交流推進委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2019年4月15日(金) 18:00～19:30

場 所：日中医学協会事務所会議室

出席者：委員7名

議 案：

- ① 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第6期研修生の研修先選定

#### 2) 第2回委員会

日 時：2019年9月2日(月) 18:30～20:00

場 所：日中医学協会事務所会議室

出席者：委員6名、委任状出席1名

議 案：

- ① 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第6期研修生の研修状況報告
- ② 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第7期研修生の研修先選定

### 3. 共同研究等選考委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2019年10月31日(木) 17:00～18:00

場 所：学士会館

出席者：委員9名、委任状出席4名

議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第42期<学位取得コース>研究者選定(2019年9月14日実施日中共同面接試験結果の承認)
- ② 同制度第42期<共同研究コース>研究者選考

### 4. 日中医学(日中医学協会-日本財団)協力委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2019年4月4日(金) 17:00～18:30

場 所：日中医学協会事務所会議室

出席者：委員4名、委任状出席0名

議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第40期<学位取得コース>研究者中間評価
- ② 同制度第41期<共同研究コース>研究者集会について
- ③ 同制度第40期<学位取得コース>第3年次助成について

#### 2) 第2回委員会

2020年3月30日に協会事務所で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生を踏まえて、みなし会議で行った。

出席者：委員4名

議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第41期<学位取得コース>研究者中間評価

## 総務報告

### I. 中国国家衛生健康委員会関係部門との協議

中国国家衛生健康委員会能力建設和継続教育センターとの協力体制が確立し、協力覚書を締結した。

### II. 財務基盤の拡充

#### A. 会員拡大

##### 1. 2019 年度会員数の推移

	当年度 期初	入退会	当年度 期末
名誉会員	8名	入会 0名 退会 0名	8名
個人会員	462名	入会14名 退会125名	351名
法人会員	72社	入会 4社 退会 7社	69社
特別会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社

※会員規程第9条第2項に基づき、2017年度から3年間会費未納の者（法人を含む）は、2020年3月31日をもって退会扱いとした。

#### B. 募金活動

##### 1. 一般寄附金・特別寄附金

団体・法人にご協力いただいた寄附金等は、当協会が実施した研究助成事業、学術会議開催、医療協力事業等に充当した。

##### 1) 一般寄附金

a. 団体・法人 1件 計 1,000,000円

##### 2) 特別寄附金

a. 団体・法人 10件 計 40,026,063円

指定用途：

① 笹川同学会日本支部 2019 年度学術シンポジウム

7件 計 450,000円

② 第2回日中病院長専門化—現代病院管理制度研究討論会

1件 計 20,306,063円

③ 第6期日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

1件 計 10,020,000円

④ 第7期日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

1件 計 9,250,000円

#### C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から 2020 年度助成金申請に対する審査結果通知（2020年2月25日付）を受理した。

① 日中笹川医学奨学金制度研究者助成金

助成金額 80,622,000円

② 笹川同学会 2020 年度事業助成金

助成金額 41,848,000円

③ 日中医学協会基盤整備

助成金額 26,000,000円

①+②+③ 計 148,470,000円

### III. 協会運営に係わる事項

#### A. 役員等・委員会委員の改選と選任

##### 1) 任期満了に伴う理事、監事、副会長、顧問の改選

理事全員、監事（2名の内1名）の任期満了に伴い、公益第12回評議員会（6月10日開催）に於いて選任し、評議員会終了後、同日開催された公益第25回理事会（決議の省略）に於いて、代表理事（会長、理事長）を選定した。

公益第26回理事会（決議の省略、8月19日開催）に於いて、副会長、顧問を選任した。

##### 2) 評議員の辞任に伴う補欠選任

川本利恵子評議員（日本看護協会前常任理

事)、小林慶太評議員(日本歯科医師会前常務理事)の辞任に伴い、公益13回評議員会(決議省略)に於いて補欠選任し、荒木暁子氏(日本看護協会常任理事)、尾松素樹氏(日本歯科医師会常務理事)が選任された。

### 3) 共同研究等選考委員会委員の補充選任

公益第23回理事会(3月4日開催)に於いて各委員会委員選任後、新たな推薦があったため、公益第28回理事会(決議の省略/2020年3月23日)に於いて補充選任を行った。選任された委員の任期は、2021年3月31日までである。(各委員会委員名簿後掲p.33)

## B. 在宅勤務(テレワーク)の試行

2020年1月より情報通信ツールを導入し、テレワークによる在宅勤務制度トライアルを開始した。本トライアルは2020年12月まで行い、制度の改善を図った上で本格導入する予定である。

## C. 情報システム利用のルール化

情報通信手段の多様化に伴い、業務上での情報共有化/情報漏洩防止/個人情報保護の観点から、さらには内部統制(ガバナンス)の観点やマナーの観点から、通信手段利用のルール化を継続し、2019年度は、マナーの観点から、Eメールの件名の書き方、本文の簡潔性等を標準化した。

## D. 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大防止のため、3月に開催予定であった公益第28回理事会をみなし会議に変更し、広報委員会は6月に延期、日中医学(日中医学協会-日本財団)協力委員会はみなし会議に変更した。

事務局はテレワークによる在宅勤務を基本とし、出勤者については勤務時間を短縮した。

また、中国大使館から中国国内で不足している医療物資の調達の相談を受け、2020年2月12日に医療義援物資(①N95マスク、②アイソレ

ーションガウン、③防護用ゴーグル)4トン分を順天堂大学と共に中国大使館へ届けた。孔鉉佑駐日大使から謝辞と馬曉偉中国国家衛生健康委員会主任より感謝の書状が届いた。詳細は日中医学協会ブログ(2020年3月11日)に掲載した。

日中笹川医学奨学金制度第 40 期<学位取得コース>研究者

2020. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
鄭 衛青	南昌市疾病預防控制中心・助理研究員	帯広畜産大学原虫病研究センター	玄 学南 教授・センター長
	中国におけるマダニ媒介感染症の疫学調査と有効な駆除法の開発		
劉 珏	復旦大学附属華山医院北院・康復治療師	筑波大学大学院人間総合科学研究科	大藏 倫博 准教授
	地域在住高齢者におけるフレイルと交通事故発生率及びリスクとの関連		
孫 長	中国医科大学附属第一医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学	中島 淳 教授
	肺がんに対する免疫療法の研究		
田 東	川北医学院附属医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学	中島 淳 教授
	肺移植に関する実験的・臨床的研究		
張 春東	中国医科大学附属第四医院・主治医師	東京大学大学院医学系研究科消化管外科学・ 乳腺内分泌外科学	瀬戸 泰之 教授
	食道胃接合部がんの起源組織を予測する DNA メチル化マーカーの開発		
唐 春花	大坪医院(第三軍医科大学附属第三医院)・主治医師	慶應義塾大学医学部内科学教室(神経内科)	中原 仁 教授
	家族性片麻痺性頭痛 2 型モデルマウスを用いた片頭痛病態の解明		
張 順	上海市東方医院(同済大学附属東方医院)・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科 消化器・低侵襲外科学	福永 哲 教授
	腹腔鏡トレーニングシステムと消化管改良再建技術の連携により、完全腹腔鏡下 幽門側胃切除術の有効性及び安全性についての分析		
許 文成	湖北省中医院・主管薬師	東京薬科大学薬学部臨床薬理学教室	平野 俊彦 教授
	ヒト末梢血リンパ球に対する生薬成分の効果		
李 弘揚	天津中医薬大学・修士	金沢大学附属病院漢方医学科	小川 恵子 臨床教授・ 特任准教授
	画像解析技術を用いた人体における漢方薬の評価		
徐 妍妍	中日友好医院・主治医師	琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学 講座	村山 貞之 教授
	超多列 CT, 超高精細 CT 等を用いた胸部疾患の研究		

日中笹川医学奨学金制度第41期<学位取得コース>研究者

2020.3.31現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
趙 申	北海道大学大学院歯学院・博士課程学生	北海道大学大学院歯学研究院口腔顎顔面外科学教室	鄭 漢忠 教授
	PTH 間欠投与による骨血管の組織学的変化		
常 立甲	石家荘市第四医院・主管技師	千葉大学社会精神保健教育研究センター	橋本 謙二 教授
	精神疾患の病因解明と新規治療法の開発		
朱 俊	江蘇省蘇北人民医院・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科眼科学	村上 晶 教授
	骨髄由来免疫制御細胞のマウス角膜移植に及ぼす影響		
孟 雪	中国医科大学附属盛京医院・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学	池田 勝久 教授
	次世代シーケンサーを用いた頭頸部癌の特異的癌遺伝子の創出		
蔣 元源 (休学中)	南京市口腔医院・住院医师	昭和大学大学院歯学研究科歯科矯正学講座	横 宏太郎 教授
	咀嚼と下顎骨軟骨組織の病理学的変化の関係について		
劉 雨桐	西安交通大学外国语学院・学生	杏林大学大学院国際協力研究科	宮首 弘子 教授
	日本人医療通訳者と外国人医療通訳者の特性比較研究		
許 婧	貴州医科大学附属医院・主治医師	金沢医科大学糖尿病内分泌内科	古家 大祐 教授
	SGLT-2 阻害薬と糖尿病性腎臓病		
盧 雪婧	京都大学大学院医学研究科・博士課程学生	京都大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌・栄養内科学	稲垣 暢也 教授
	脂肪摂食後 GIP 分泌のメカニズム		
張 含鳳	四川省腫瘤医院・主管護師	広島大学大学院医系科学研究科保健学分野	宮下 美香 教授
	中国の生殖年齢にある男性がん患者の妊娠性温存をめざした支援プログラムの効果		
崔 力萌	北京市預防医学研究中心・主管技師	長崎大学原爆後障害医療研究所	高村 昇 教授
	福島県富岡町における環境放射能モニタリングと住民の被ばく線量評価		

日中笹川医学奨学金制度第41期<共同研究コース>研究者

2020.3.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ	研究期間	
馮学泉	天津市第一中心医院神経外科・主任医師	札幌禎心会病院脳卒中センター	谷川 緑野 センター長
	The Role of Intraoperative Cerebral Arterial Pressure Measurement in Evaluating Hemodynamic Changes of Bypass Surgery	4か月	
芦 起	重慶医科大学附属児童醫院新生児センター・主任医師	国際医療福祉大学医学部感染症学講座	松本 哲哉 主任教授
	Rapid detection of carbapenemase genes in Enterobacteriaceae isolates by GEBECUBE Assay	6か月	
許 順	中国医科大学附属第一医院胸外科・主任医師	東京大学医学部附属病院呼吸器外科	中島 淳 教授
	Genomic analysis of multifocal lung adenocarcinoma	3か月	
胡 秀英	四川大学華西醫院看護部・教授	東京大学大学院医学系研究科高齢者在宅長期ケア看護学	山本 則子 教授
	長期ケアの質向上を目指す評価指標の中日比較	4か月	
白 丹	西安交通大学医学部基礎医学院生物化学・分子生物学系・副教授	東京大学先端科学技術研究センター	岡本 晃充 教授
	Functional xeno nucleic acids(XNAs) for biomedical application	6か月	
李 岩	空軍軍医大学第三附属医院修復科・副教授、主治医師	東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科分子発生学分野	井関 祥子 教授
	The role of miRNAs in mechanosignaling regulated osteoblast differentiation	4か月	
邢 国蘭	鄭州大学第一附属医院腎臓内科・主任医師	日本医科大学病理学（解析人体病理学）	清水 章 教授
	The Application of LMD/MS in the Diagnosis of Kidney Disease	5か月	
李 博	首都医科大学附属北京中医医院/北京市中医研究所循証医学・副主任医師	京都大学大学院医学研究科健康情報学分野	中山 健夫 教授
	The Overall Evaluation Method and the Construction of Diagnosis and Treatment Model for Real Clinical Efficacy of Doctor-Patient Therapy Based on TCM and Western Medicine Narrative Medicine	6か月	
柯 昌文	広東省疾病預防控制中心病原微生物檢驗所・主任技師	国立感染症研究所ウイルス第二部	李 天成 主任研究官
	Surveillance of rodent-borne diseases in human and animal interface	5か月	
周 謙君	上海市胸科醫院胸外科・副主任医師	がん研有明病院呼吸器外科	文 敏景 副部長
	Long term survival with thoracoscopic lung resection versus stereostatic ablative radiotherapy (SABR) for Early-Stage Non-Small Cell Lung Cancer in the Elderly	6か月	
翟 惠虹	首都医科大学付属北京友誼病院消化内科・副教授	新潟大学医学部消化器内科	寺井 崇二 教授
	New method to screen high-risk population of early gastric cancer	6か月	
鄢 丹	首都医科大学附属北京世紀壇醫院薬剂科・教授、主任薬師	富山大学和漢医薬学総合研究所天然物化学分野	森田 洋行 教授
	Can chlorogenic acid cause anaphylactoid reaction ?	3か月	
曹 鍵	北京大学人民医院胃腸外科・主治医師	静岡県立静岡がんセンター胃外科	寺島 雅典 部長
	Differences in Remnant Gastric Cancer Survival Between Japan and China	6か月	
羅 勝勇	安徽省医学科学研究院薬理毒理研究所・副所長	名古屋市立大学 津田特任教授研究室	津田 洋幸 特任教授
	Biodegradation of Thin-walled Carbon Nanotubes	6か月	
馬 迎華	北京大学児童青少年衛生研究所・副所長	あいち健康の森健康科学総合センター	津下 一代 センター長
	Study on influencing factors of lifestyle-related diseases in children and adolescents and construction of intervention model	5か月	

羅 文娟	西安交通大学医学部药学院・副教授	大阪大学大学院医学系研究科病態病理学講座	森井 英一 教授
	Histological evaluation of cancer-initiating cells in lung adenocarcinoma	6 か月	
張 哲	中国医科大学附属第一医院泌尿外科・副研究員	愛媛大学大学院医学系研究科解剖学・発生理学講座	松田 正司 教授
	The role of prosaposin(PSAP)and downstream signaling pathway in the kidney cancer	6 か月	

日中笹川医学奨学金制度第 42 期<学位取得コース>研究者（合格者名簿） 2020. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
趙景敏	吉林大学中日聯誼医院・主治医師	福島県立医科大学医学部放射線医学講座	伊藤 浩 教授
	脳神経画像を用いた虚血性脳血管障害の治療効果・予後評価の研究		
焦丹丹	筑波大学大学院人間総合科学研究科・博士課程学生	筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻	安梅 勅江 教授
	国際発達ケア：エンパワメント科学研究		
張碧航	中南大学湘雅医院・医師	自治医科大学外科学講座(形成外科学部門)	吉村 浩太郎 教授
	癒痕形成に対する脂肪幹細胞への影響		
徐詩婷	遼寧省腫瘤医院大東医院・医師	順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学	高橋 和久 教授
	肺癌薬物治療における効果予測バイオマーカーの探索		
劉 霄	慶應義塾大学医学研究科・博士課程学生	慶應義塾大学医学部眼科学	坪田 一男 教授
	東アジア人における ABCA4 関連網膜症の臨床的・分子遺伝学的調査		
孟華川	中日友好医院・通訳（日本事業担当）	国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻	武藤 正樹 教授
	ICT(情報通信技術) を活用した遠隔医療の推進と地域包括医療の強化～高齢者医療費の軽減の可能性を中心に～		
趙正男	中国人民解放軍連勤保障部隊薬品儀器監督検験総局・工程師	京都大学大学院情報学研究科	神田 崇行 教授
	脳卒中患者のリハビリなどのための歩行パートナーロボットの実現		
李 敏	中国人民解放軍連勤保障部隊第 960 医院・主治医師	兵庫医科大学放射線医学教室	山門 亨一郎 主任教授
	インターベンショナル・ラジオロジー		
和晋渝	重慶市疾病予防控制中心・主治医師	長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科	Lina Madaniyazi 助教
	大気環境変化の健康影響		
翟 達	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学原爆後障害医療研究所	李 桃生 教授
	メカノストレスが癌細胞に与える影響と機序		

日中笹川医学奨学金制度第 42 期＜共同研究コース＞研究者（合格者名簿）

2020. 3. 31 現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
劉 岩	中国人民解放军总医院第五医学中心消化内科・副主任醫師	自治医科大学内科学講座	山本 博徳 主任教授
	Safe and reliable endoscopic submucosal dissection. Improvement of lesion detection rate using linked-color imaging		
毛 愛紅	甘肅省医学科学研究院医学分子生物学・副研究員	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所 放射線影響研究部	王 冰 グループリーダー
	Effects of Radiation on the Mouse Brain		
包 立道	内蒙古医科大学附属医院薬剤部・主任薬師	東京大学医学部附属病院肝胆膵外科、人工臓器移植外科	長谷川 潔 教授
	Mechanism of ring RNA in liver fibrosis and early stage of hepatocellular carcinoma.		
孫 皎	吉林大学看護学院基礎護理教研室・教授	東京大学大学院医学系研究科高齢者在宅長期ケア看護学	山本 則子 教授
	The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: based on Japan's long-term care insurance system		
張 思佳	空軍軍医大学口腔医学院口腔種植科・主治醫師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科インプラント・口腔再生医学	塩田 真 准教授
	The study of GDF11 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation mechanism		
鄭 旭	中国科学技術大学附属第一医院（安徽省立医院）風湿免疫科・助理研究員	慶應義塾大学医学部リウマチ・膠原病内科	金子 裕子 准教授
	The effect and mechanism of macrophage pyroptosis mediated by AIM2/Caspase-1/GSDMD pathway in lupus nephritis		
葉 挺	復旦大学附属腫瘍医院胸外科・副主任醫師	慶應義塾大学医学部呼吸器外科	浅村 尚生 教授
	Study of prognostic predictors for radiologic T1a&T1b subsolid and solid non-small cell lung cancer		
謝 橋生	中日友好医院放射腫瘍科・主治醫師	国立がん研究センター東病院放射線治療科	秋元 哲夫 科長
	Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell carcinoma		
李 赫	中国人民解放军北部战区总医院呼吸内科・副主任醫師	国立がん研究センター先端医療開発センター免疫療法開発分野	植村 靖史 ユニット長 (柏)
	Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells		
陸 宏偉	西安交通大学第二附属医院普通外科・主任醫師	国立国際医療研究センター国際診療部	唐子 堯 副部長
	Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma		
侯 劍剛	復旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任醫師	国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部 移植免疫研究室	李 小康 室長
	Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance		
王 欣欣	首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理中心・主任醫師	金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理学教室第 2 病理学教室	原田 憲一 教授
	Clinicopathological research of hepatobiliary diseases		

祁 興順	中国人民解放军北部战区总医院消化内科・副主任 医師	金沢大学がん進展制御研究所分子生体応答 研究分野		向田 直史 教授
	Immunotherapy for hepatocellular carcinoma		6 か月	
熊 焯	北京大学第一医院病理科・副主任 医師	山梨大学大学院総合研究部医学域人体病理 学講座		近藤 哲夫 准教授
	The value and protocol for pathological diagnosis of thyroid nodules based on core needle biopsies		3 か月	
王 尉	中国人民解放军南部战区总医院泌尿外科・副主任 医師	京都大学大学院医学研究科泌尿器科学教室		小川 修 教授
	Tumor promoting link between cancer metabolism and tumor microenvironment in bladder cancer		4 か月	
張 星一	国家薬品监督管理局薬品審評中心化学薬品二部・ 副主任薬師	京都大学大学院薬学研究科薬品動態医療薬 学講座 薬品動態制御学分野		山下 富義 教授
	Development of novel evaluation method for bioequivalence studies based on machine learning techniques		6 か月	
朱 偉傑	中国人民解放军連勤保障部隊第 960 医院神経外科 ・主任医師	大阪市立大学医学部脳神経外科脳神経内科学		大畑 建治 教授
	Endoscopic surgery for skull base tumor		6 か月	
翟 蘊	ハルビン医科大学附属第一医院神経内科・助理研 究員	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経 内科学		阿部 康二 教授
	A promising impact of telmisartan on cognitive function of APP23 mice with cerebral hypoperfusion		6 か月	
張 偉	内モンゴル医科大学附属医院骨科・副主任 医師	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科整形外 科学教室		尾崎 敏文 教授
	Synergistic Effects of Transplanted Mouse Neural Stem/Progenitor Cells and Collagen Binding Domain-HGF Promote Functional Repair of Injured Spinal Cord		6 か月	
盧 加琪	国家薬品监督管理局薬品審評中心生物製品薬学部 ・助理研究員	熊本大学国際先端医学研究機構皮膚再生・ 老化研究室		佐田 亜衣子 特任准教授
	Defining molecular markers and regulatory factors of skin stem cells: for assessment and quality control of stem cell products.		6 か月	

# 日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第6期研修生

(2019年6月～7月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
王 竹	四川大学華西医院 消化器内科・講師	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科	小野 裕之 部長・副院長
江 丹	四川大学華西医院 病理科・講師	静岡県立静岡がんセンター 病理診断科	杉野 隆 部長
郭 長存	空軍軍医大学第一附属医院 消化器内科・副主任医師	がん研有明病院 消化器内科	藤崎 順子 部長
張 麗英	空軍軍医大学第一附属医院 病理科・副主任医師	がん研有明病院 臨床病理センター	竹内 賢吾 センター長
王 楠鈞	中国人民解放军総医院第一医学中心 消化器内科・主治医師	福岡大学筑紫病院 内視鏡部	八尾 建史 部長
袁 静	中国人民解放军総医院第一医学中心 病理科・副主任医師	福岡大学筑紫病院 病理部	原岡 誠司 診療科長
陸 京京	北京大学第三医院 消化器内科・副主任医師	北里大学病院 新世紀医療開発センター	田邊 聡 教授
張 賀軍	北京大学第三医院 消化器科病理室・助理研究員	北里大学病院 病理部	三枝 信 部長
楊 麗虹	蘭州大学第二医院 消化器科・主治医師	順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科	永原 章仁 教授
朱 薇	蘭州大学第二医院 病理科・副主任医師	順天堂大学医学部附属順天堂医院 病理診断部	八尾 隆史 部長

# 日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第7期研修生

(2019年11月～12月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
王 強	中国医学科学院 北京協和医院	東京大学医学部附属病院	中井 陽介 部長・准教授
	消化内科・主治医師	光学医療診療部	
周 煒洵	中国医学科学院 北京協和医院	東京大学医学部附属病院	牛久 哲男 部長・教授
	病理科・副主任医師	病理部	
郭 慧敏	南京鼓楼医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	永原 章仁 教授
	消化内科・主治医師	消化器内科	
聶 岭	南京鼓楼医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	八尾 隆史 部長
	病理科・主治医師	病理診断部	
郭 雨棟	黒龍江省医院	慶應義塾大学病院	矢作 直久 教授
	消化一科・副主任医師	腫瘍センター	
趙 艶	黒龍江省医院	慶應義塾大学病院	金井 弥栄 教授
	病理科・主治医師	病理学	
林 曉露	福建省立医院	がん研有明病院	藤崎 順子 部長
	消化内鏡中心・主治医師	消化器内科	
程 輝	福建省立医院	がん研有明病院	竹内 賢吾 センター長
	病理科・医師	臨床病理センター	
焦 月	首都医科大学附属北京友誼医院	昭和大学横浜市北部病院	工藤 進英 教授
	消化分中心・副主任医師	消化器センター	
徐 瑞	首都医科大学附属北京友誼医院	昭和大学横浜市北部病院	工藤 進英 教授
	病理科・住院医师	消化器センター	
武 帥	山東省千佛山医院	北里大学病院	田邊 聡 教授
	内鏡診療科・主治医師	新世紀医療開発センター	
張 国霞	山東省千佛山医院	北里大学病院	三枝 信 部長
	病理科・主治医師	病理部	
張 雪群	浙江大学医学院附属第一医院	静岡県立静岡がんセンター	小野 裕之 部長・副院長
	消化内科・副主任医師	内視鏡科	
文 雪	浙江大学医学院附属第一医院	静岡県立静岡がんセンター	杉野 隆 部長
	病理科・医師	病理診断科	

## 日中医学協会役員・委員会委員名簿（2020年3月31日現在，五十音順）

### 名誉会長

杉村 隆 国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長  
森岡 恭彦 日本赤十字社医療センター名誉院長

### 会長（代表理事）

高久 史磨 公益社団法人地域医療振興協会会長

### 理事長（代表理事）

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

### 副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与  
江藤 一洋 一般社団法人アジアデンタルフォーラム理事長  
福井トシ子 公益社団法人日本看護協会会長  
堀 憲郎 公益社団法人日本歯科医師会会長  
山本 信夫 公益社団法人日本薬剤師会会長  
横倉 義武 公益社団法人日本医師会会長

### 評議員

荒木 暁子 公益財団法人日本看護協会常任理事  
石館 光三 公益財団法人東京生化学研究会専務理事  
一戸 達也 東京歯科大学副学長  
緒方 剛 茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長  
緒方 晴彦 慶應義塾大学医学部内視鏡センター教授・センター長  
尾松 素樹 公益社団法人日本歯科医師会常務理事  
杉山 清 星薬科大学副学長  
曾根 智史 国立保健医療科学院次長  
高橋 和久 順天堂大学医学部附属順天堂医院院長・教授  
高松 研 東邦大学学長  
田平 武 順天堂大学客員教授  
寺本 明 湘南医療大学副学長  
根本 則道 日本大学名誉教授  
範 江林 山梨大学教授  
松本 謙一 サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長  
道永 麻里 公益社団法人日本医師会常任理事  
三村 孝仁 テルモ株式会社代表取締役会長  
山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長  
山田 陽城 北里大学名誉教授  
渡邊 和久 公益社団法人日本薬剤師会常務理事

## 理事

安達 勇	静岡県立静岡がんセンター参与
跡見 裕	杏林大学名誉学長
新井 一	順天堂大学学長
池谷田鶴子	順天堂大学国際交流センター運営委員
尾身 茂	独立行政法人地域医療機能推進機構理事長
春日 雅人	公益財団法人朝日生命成人病研究所所長
加藤 照和	株式会社ツムラ代表取締役社長
住友 雅人	日本歯科医学会会長
手代木 功	塩野義製薬株式会社代表取締役社長
永田 良一	株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長
林 謙治	国立保健医療科学院名誉院長
林崎 良英	特定国立研究開発法人理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム プログラムディレクター
日比 紀文	北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長
平岡 眞寛	日本赤十字社和歌山医療センター院長
堀田 知光	国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長
松原 謙二	公益社団法人日本医師会副会長
三宅 養三	公益社団法人 NEXT VISION 理事長
宮島 俊彦	日本製薬団体連合会理事長
山下 俊一	福島県立医科大学副学長・理事長特別補佐

## 監事

金井 淨	公認会計士
近藤 達也	一般社団法人 Medical Excellence Japan 理事長

## 顧問

趙 群	笹川医学奨学金進修生同学会理事長
前田 佳子	公益社団法人日本女医会会長

## 広報委員会

委員長	上塚 芳郎	東京女子医科大学附属成人医学センター所長・特任教授
委員	飯塚 陽子	東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科副科長
	牛尾 光弘	茨城県保健福祉部技監兼ひたちなか保健所所長、元厚生労働省大臣官房審議官
	新谷 誠康	東京歯科大学小児歯科学主任教授
	杉下 智彦	東京女子医科大学医学部国際環境・熱帯医学教授
	須並 英二	杏林大学医学部外科学（消化器・一般外科）教授
	喬 炎	長野県看護大学人間基礎科学講座（基礎医学・疾病学）教授
	高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長、呼吸器内科学教授
	樋口まち子	国立看護大学国際看護学教授
	樋野 興夫	順天堂大学名誉教授
	平野 俊彦	東京薬科大学薬学部臨床薬理学教授
専門委員	緒方 剛	評議員、茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長
	範 江林	評議員、山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学教授
	山田 陽城	評議員、北里大学名誉教授

### 日中医療交流推進委員会

委員長	日比 紀文	業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター長
副委員長	五十嵐正広	がん研究会有明病院下部消化管内科顧問
委員	小野 裕之	静岡県立静岡がんセンター副院長・内視鏡科部長
	田邊 聡	北里大学医学部新世紀医療開発センター低侵襲光学治療学教授
	八尾 隆史	順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学教授
	五十嵐良典	東邦大学医学部内科学講座消化器内科主任教授
	小嶋 基寛	国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野ユニット長
専門委員	落合 淳志	国立がん研究センター先端医療開発センター長、研究所副所長
	九嶋 亮治	滋賀医科大学医学部臨床検査医学講座教授

### 共同研究等選考委員会

委員長	跡見 裕	業務執行理事、杏林大学名誉学長
委員	五十嵐正広	がん研究会有明病院下部消化管内科顧問
	大友 克久	朝日大学学長
	金井Pak 雅子	関東学院大学大学院看護学研究科・看護学部教授
	杉山 清	評議員、星薬科大学副学長
	田平 武	評議員、順天堂大学客員教授
	林 謙治	理事、国立保健医療科学院名誉院長
	平岡 眞寛	理事、日本赤十字社和歌山医療センター院長
	星合 昊	東北労災病院顧問、産婦人科部長
	松村 英雄	日本歯科医学会副会長、日本大学歯学部教授
	安原 眞人	帝京大学薬学部特任教授
	山田 陽城	評議員、北里大学名誉教授、特定非営利活動法人DNDi Japan 理事長
	渡辺 純夫	順天堂大学医学部特任教授
	渡邊 治雄	国際医療福祉大学大学院教授
	渡邊 善照	東北医科薬科大学病院薬剤部長、薬学部特任教授
専門委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学歯学教育システム研究センター教授
	岡野 友宏	昭和大学名誉教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部教授
	菅村 和夫	宮城県立がんセンター発がん制御研究部特任部長
	御子柴克彦	上海科技大学免疫化学研究所教授

### 日中医学（日中医学協会—日本財団）協力委員会

委員長	新井 一	業務執行理事、順天堂大学学長
委員	林崎 良英	理事、理化学研究所予防医療・診断技術開発プログラム・ディレクター
	高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院副院長、呼吸器内科学教授
	川口 陽子	日本歯科医学会副会長
専門委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部教授



2019 年度事業報告附属明細書  
公益財団法人日中医学協会  
TEL 03-5829-9123  
FAX 03-3866-9080  
発行日 2020 年 5 月 20 日  
発行人 小川秀興  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3  
住 泉 K M ビル 6 階